

事業番号	05 08 03	事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	障害程度区分認定調査員研修事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	障がい者支援課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 3 福祉を支えるサービス体制の充実			E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H18 ~		

1 事業の概要

目指す姿	・障害者総合支援法における障害程度区分の認定調査に関し、全国一律の基準に基づき、客観的かつ公平・公正に障害者給付等の事務が行われるよう、市町村職員等に対する研修を実施し、障害程度区分認定調査員の養成と資質向上を図る。			
現状	・障害程度区分の認定調査は、市町村の職員や市町村の委託を受けた指定一般相談支援事業者等であって、県が行う研修を修了した者が実施する。 ・市町村職員の異動等があることから、毎年研修を実施することが必要。			
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 障害者総合支援法 地域生活支援事業実施要綱		
事業内容	① 成果目標(H25)			
	・平成25年度研修受講者数 140名(年間平均受講者数) (平成24年度研修受講者数 130名) ・平成18年度からの研修受講者延数 1,110名			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初) (決算) H26 (当初)
	1. 障害程度区分認定調査員研修	直接	・国の研修を修了した当課職員及び外部講師による研修	1,829 1,263 1,829
合計			1,829 1,263 1,829	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	1,829	1,829	1,829	1,829			目標	成果	達成状況	
		補正予算					H25研修受講者数	0人	140人	191人	達成	140人
	合計(A)	1,829	1,829	1,829	1,829	H18~H25県内研修受講者数	970人	1,110人	1,161人	達成	1,240人	
	Aの財源	国庫支出金	37	37	37	37						
		県債										
		その他()										
	一般財源	1,792	1,792	1,792	1,792							
	決算額(B)	1,527	1,240	1,263								
概算人件費	職員数(人)	0.05	0.05	0.05	0.05							
	概算人件費(C)	413	413	413	413							
概算事業費(B(A)+C)	1,940	1,653	1,676	2,242								

目標に対する成果の状況	研修内容に障害福祉サービスの利用対象者に追加された難病患者等に関する項目を含めたことにより、目標を上回る多数の参加があり、障害程度区分認定調査員の養成と資質向上を図ることができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成26年4月から「障害程度区分」が「障害支援区分」に改められ、名称や定義が変更され、調査項目が追加、統合、削除されたことに伴い、現任調査員にも当研修会の受講を募るなど、公平、公正に認定調査が実施されるよう、調査員の資質向上を図っていく。
--------------------	--